

山田学区

社協だより

第82号
発行
山田学区
社会福祉協議会

医療福祉を考える会議

在宅医療・介護サービスの現状と課題 誰もが安心して気持ちよく暮らせる地域を目指して

山田学区は市内の他学区と比較して高齢化率が高い地域です。中でも要支援・要介護率が市内の全学区で最も高くなっています。

滋賀県の平均寿命は全国トップクラスですが健康寿命は・中位（男）と下位（女）です。これはとりもおさず医療・介護サービスが必要とする期間が長いと言えます。高齢化が進む中で介護施設の受け入れ人数が増えない、入りたくても経済的な理由で入れないとなれば在宅介護サービスの増加は必然です。

車を停める所で苦労しています

このような状況の中、市内の訪問サービスをさしている事業所のアンケートで、「訪問の際の車を停める所がない」との悩み事が浮かび上がって

在宅サービスを受ける側としても見過ごす事ができない課題です。

よそ事ではなく我が事として

この現状を、よそ事ではなく我がこととして捉えることが大事ではないでしょうか。

山田学区医療福祉を考える会議は、これからも増え続けるであろう在宅医療・介護サービスを安心して受けられるように、住民の皆さんの理解や支援が得られる環境づくりが必要と考えています。

去る6月29日、えんゆうの郷で「第23回 山田学区医療福祉を考える会議（ピカッと草津）」を開催しました。平日の午後にも関わらず、各町の町内会長、老人会長、福祉委員、地域サロンの代表やまちづくり協議会の役員と事業所の代表者な

来しました。アンケートによれば、「道が狭くて入れないため、しかたなく路上駐車をした。」、「別のスタッフが送迎をしている。」とか「迷惑駐車との通報や苦情を受けた。」最悪のケースでは「駐車禁止違反の罰則を受けた」、「近所に知られたくないので事業所の名前（ロゴ）入りの車でないで欲しい。」など事業者の悩みが見えてきました。

と50名近い参加を得て前述の在宅サービスをめぐる現状を共有しました。

課題解決へ踏み出そう

11月には再び各界の代表者で、山田学区の地図を前にグループごとに駐車場の状況を確認しながら、より具体的なイメージを共有したいと考えています。そしてこの結果を各町内会や団体に持ち帰り住民の皆さんとも共有し、在宅サービスの課題解決に踏み出せればと願っています。



6月29日（木） えんゆうの郷 地域交流室「落雁」にて

キラキラキッチンやまだっ子

4年ぶりの調理体験

8月26日（土）

コロナ禍で開催が出来なかった子どもたちの調理体験が4年ぶりに行われました。

今年度二回目の「キラキラキッチンやまだっ子」は自分たちの手でミートソースパゲティとスープ、デザート作りを体験しました。4年ぶりと言うことで、ひとりを除いて参加

者全員が初体験です。

八月二十六日（土）山田まちづくりセンターの調理室は30名近い可愛い三角巾とエプロンを身に着けた”豆シエフ”と保護者有志、健康推進員連絡協議会、民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会のボランティアで大混雑です。

5台の調理台に分かれて、まずはデザートのフルーチェを作って冷蔵庫へ。ミートソースに使うニンジンや玉ねぎのみじん切りも体験しました。



奮闘する事一時間少々ミートソースとスープが完成しました。ボランティアさんがスパゲティをゆで上げてくださいました。

食器や完成したスパゲティ、スープとデザートを二階の集会室へ運び、グループごとに配膳・盛り付けです。

準備が整ったところで全員で合掌、大きな声で「いただきます」と食事が始まりました。大きな鍋に一杯あったスパゲティを完食するグループもあり、美味しく楽しいひと時でした。満足感と達成感に溢れた”豆シエフ”の笑顔が素敵でした。「こちそうさま」の後、皆で食器や鍋を調理室に戻しました。

次回のキラキラキッチンは12月に開催を予定しています。

ひとり暮らし高齢者バスツアー

7月4日（火）

今年度もひとり暮らし高齢者バスツアーを実施しました。

今回は、7月4日に東近江市の永源寺温泉「八風の湯」に行きました。直前や当日のキャンセルがありました。34名で午前10時半に武道館駐車場を出発し、一時間少々で「八風の湯」に到着しました。昼食をいただいた後、お風呂に入る人、その場で歓談をする人、思い思いに出発までのひと時を過ごしました。歓談の輪は幾つもあり、ひときわ大きな輪では、かっ達な90歳代女性を囲んで日常生活の過ごし方や健康法にと、いつまでも話題の尽きない交流がありました。

武道館駐車場に戻って、次回の再会を約して解散となりました。



木川

ハッピークラブ

私たちは山田まちづくりセンターで活動をしています。発足して13年になります。コロナ禍前は年2回程度の研修旅行をしていました。今年4月には、久しぶりにNHK大津放送局を訪ねることができ、皆で楽しく過ごしました。

月に4回金曜日に、ラジオ体操、いきいき百歳体操、お口の体操、忍々体操などを行っています。

時折々には、新年会、お花見会、クリスマス会や運動を取り入れたゲームで、季節にに応じて、みんなで相談しながら活動しています。木川町2部からまちづくりセンターまでは、歩いて



2023/04/21

20分以上かかる為、会員の中のボランティア三名で歩行が不由な方々の送迎をしています。現在の参加者は25名です。入会希望者やボランティアアさんをお待ちしています。

代表 日山明子



2023/10/21



山田学区の地域サロン紹介

山田

八千代ほほえみの会



2023/11/04

山田町「八千代ほほえみの会」は平成15年に発足、今年で20年になります。昨年は草津市より市政功労賞団体表彰を受けました。


コロナ禍の今、以前のような活動が出来ていませんが「いきいき百歳体

操」と「草津歯口からこんにちわ体操」を週一回水曜日の午後一時三十分より開催しております。また秋にはグラウンドゴルフ大会を開催し、プレーをしない方は応援におしゃべりにと楽しく過ごしておられます。週一回、身体を動かして、いきいきとした生活を送りませんか。皆さまの参加をお待ちしております。

代表 杉江光枝



山田学区 地域サロン一覧

こちらへ 



フードドライブを実施します

11月11日（土）から11月27日（月）まで

今年度二回目のフードドライブを実施します。
ご家庭で眠っている食品や召し上がる予定がない食品で、左記の条件に適合する品をご寄付ください。
ご寄付いただいた食品はフードバンクを通じて、被災者や生活困窮者、子ども食堂などの支援に使われます。

ご寄付にあたってのお願い

- ◆賞味期限が明記されている
- ◆賞味期限が3カ月以上ある
- ◆未開封で包装が破損していないもの
- ◆常温で保管可能なもの
- ◆お米は常識の範囲内で古くないもの
- ◆生鮮食料品は不可です

寄付食品は山田学区まちづくりセンターの受付カウンター付近に設置しているボックスをお願いします。
よろしく願います。

やまだふれあいまつり

十一月十二日（日）

今年もまちづくりセンター周辺で「やまだふれあいまつり」が開催されます。

社協は武道館で、子どもたちを対象にしたゲームコーナーと赤い羽根共同募金活動を予定しています。草津市社会福祉協議会のマスコットキャラクター「ふくちゃん」がやってきます。

赤い羽根共同募金

ご協力をお願いします



V・メロンによる「やまだカフェ」もオープンします。

コーヒー杯、百円です。

ご参加お待ちしております。

4年ぶりに対面での総会を開催しました

コロナ禍で書面審議の総会が続いていましたが4月22日、4年ぶりに対面での学区社協の総会が開催されました。令和4年度の事業報告。会計決算報告、会計監査報告、会則改正、令和5年度役員改選、同事業計画案と会計予算案が審議さ

れました。

会則改正については次年度へ持越しとなりましたが他の議案は承認されました。

本部署員の任期は2年となっており今年度は改選年度で左記のように決定されました。任期は令和7年3月末です。

学区社協 本部署員

会長	中瀬	清美	(再任)
副会長	国松	幸男	(新任)
副会長	大原	友代	(新任)
会計	江口	雅代	(再任)
事務局長	駒井	徳蔵	(再任)

賛助会員を募集しています

ご協力をお願いします。

賛助会費：5000円／□
募集期間：11月末まで



草津市社会福祉協議会
賛助会員一覧

申込／問合せ